

ニュー・ライン・シネマおよびワーナー・ブラザース・ピクチャーズ・アニメーションによるハローキティ初のハリウッド映画が、2028 年 7 月 21 日に ワーナー・ブラザース・ピクチャーズよりグローバル公開決定

ハローキティとサンリオキャラクターがスクリーンデビュー

株式会社サンリオ(本社:東京都品川区、社長:辻 朋邦、以下サンリオ)は、ニュー・ライン・シネマおよびワーナー・ブラザース・ピクチャーズ・アニメーションによるハローキティ初のハリウッド映画が、2028 年7月21日にワーナー・ブラザース・ピクチャーズよりグローバルで劇場公開されることを発表いたしました。本作は、ハローキティをはじめとするサンリオのキャラクターが、映画館の大スクリーンに登場する記念すべき作品となります。世代を超えて愛されるキャラクターたちが、映画ならではの世界観で観る人すべてに笑顔を届けます。



©2025 SANRIO CO., LTD. 著作 株式会社サンリオ

本作の内容については現在企画開発中ですが、「思いやり」や「つながり」といったサンリオのキャラクターが長年大切にしてきた価値観を軸に、グローバルに世代や年齢を超えたエンターテイメントを提供いたします。

サンリオは、ハローキティをはじめ、マイメロディ、クロミ、ぐでたまなど、世代を超えて愛される数多くのキャラクターを軸に、 笑顔を届けるビジネスを成長させてきました。商品展開のほか、デジタルを活用した様々なストーリー発信、ゲームやテーマパークでの体験などを通じて世界中のお客様とつながり、今後はファンやクリエイターなど様々な人々を結ぶ IP プラットフォーマーへの進化を目指しています。映画は、サンリオのキャラクターとその価値観を広く届ける重要な表現手段であり、エンターテイメント企業としてクリエイティブな取り組みを牽引する基盤をさらに強化します。

代表取締役社長の辻 朋邦は、「ハローキティをはじめとするサンリオのキャラクターが、この度ワーナー・ブラザース・ピクチャーズとそのチームとのクリエイティブなパートナーシップを通じて、ついに映画館の大スクリーンに登場することを大変嬉しく思います。本作は、サンリオがハリウッドの世界でエンターテイメントの新たな道を切り拓く、非常に大きなマイルストーンとなります。当社は『One World, Connecting Smiles.(一人でも多くの人を笑顔にし、世界中に幸せの輪を広げていく)』というビジョンのもと、この映画を通じて、より多くの人々に笑顔を届けてまいります」と述べました。

ハローキティは 1974 年に誕生し、年間約 5 万種類の商品が、130 以上の国と地域で販売されています。本作では、ハローキティのほか、世界中で愛される様々なキャラクターが登場し、グローバルに劇場公開される予定です。

■ワーナー・ブラザース・モーション・ピクチャー・グループについて

ワーナー・ブラザース・モーション・ピクチャー・グループは、ワーナー・ブラザース・ピクチャーズ、ニュー・ライン・シネマ、ワーナー・ブラザース・ピクチャーズ・アニメーションで構成されています。世界中の優れたストーリーテラーとパートナーシップを結び、あらゆるチャネルを通じてグローバルな観客に向けて卓越したエンターテインメントを創出しています。創業以来、映画業界の最前線で幅広いジャンルの作品を世界中の劇場に送り出し、クリエイティブなリーダーとしての地位を確立しています。

※画像素材をご掲載の際は、必ずコピーライトの記載をお願いいたします。

© 2025 SANRIO CO., LTD. 著作 株式会社サンリオ

【本件に関する報道関係からのお問い合わせ先】

株式会社サンリオ コーポレートブランディング部広報課 MAIL: sanriopr@sanrio.co.jp